

都市再生整備計画(第3回変更)

えんしゅうとよだ しゅうへんちく
遠州豊田PA周辺地区

しずおかけん いわたし
静岡県 磐田市

平成22年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>●整備方針1 (安全で快適な道路の整備改善) ・市道富里大久保線の改良及び遠州豊田スマートインターチェンジ周辺道路の整備、改善を行なう。 ・遠州豊田スマートインターチェンジを分かり易くするため誘導看板(情報板)の設置を行なう。</p>	<p>◎道路:市道富里大久保線道路改良 ◎道路:区画道路14-1号線築造 ◎道路:市道豊田東原線改良 ◎道路:市道宝新道線改良 ◎道路:市道高見新道線改良 ◎道路:市道大藤1号線改良 ◎地域生活基盤施設:スマートIC誘導看板設置(情報板) ◎高質空間形成施設:緑化施設等(区画道路14-1号線・富里大久保線歩道部カラー舗装)</p>
<p>●整備方針2 (遠州豊田PA周辺土地区画整理事業の早期完成) ・施行主体である遠州豊田PA周辺土地区画整理組合と協力し、区域内の整備に支障がある埋蔵文化財調査をできる限り早く完了させ、地区内の主要な施設(主要道路・調整池等)の整備を行う。</p>	<p>○地域創造支援事業:調整池築造事業 ○事業活用調査:埋蔵文化財調査</p>
<p>●整備方針3 (地域住民・行政・企業等の協働によるまちづくりの推進) ・地域住民等によるまちづくりの支援～実践等に向けての検討を行う。</p>	<p>○まちづくり活動推進事業:まちづくりワークショップ等</p>
<p>その他</p> <p>●遠州豊田スマートIC社会実験 (実験の概要) ・遠州豊田PA下り線にスマートICを設置し、浜松方面への入り口のみ一方方向について社会実験を行った。 (実験の目的) ・磐田市及び周辺地域の高速道路への利便性向上と一般道路の混雑緩和 (実験期間) ・第一回 平成17年1月11日～3月25日 第2回 平成17年5月21日～8月31日 6:00～20:00 (実験結果) ・第1回 平日平均 134台 休日平均 119台(一日最大 184台) 第2回 平日平均 97台 休日平均 50台(一日最大 152台) (効果等) ・スマートICの設置により、国道1号天竜川橋の渋滞を回避することができるため、目的地までの所要時間が約13～16分短縮された。 ・実験期間中にスマートICが高次医療施設への救急搬送に利用され、緊急時のアクセス向上への効果も確認した。</p> <p>●遠州豊田スマートIC本格運用 社会実験の成果が認められ、平成19年4月1日付けで連結許可がされ、暫定運用が開始された。平成20年度に大型車対応のための整備を行い、平成21年4月1日から本格運用となる。</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	3,219	交付限度額	1,287	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

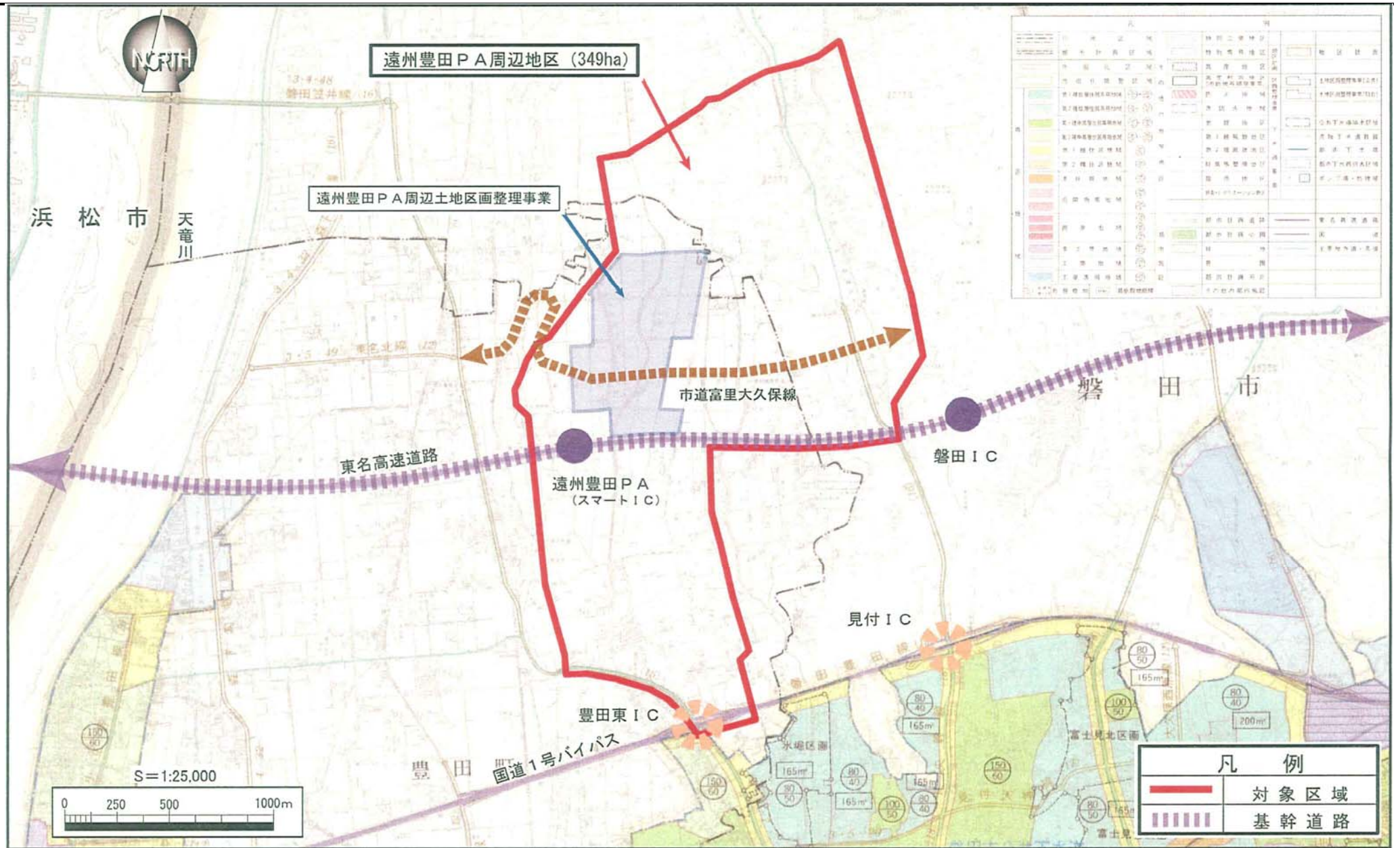
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		市道富里大久保線	磐田市	直	1740m	H18	H22	H18	H22	1,439	1,439	1,439		1,439
		区画道路14-1号線	磐田市	直	607m	H19	H20	H19	H20	89	89	89		89
		市道豊田東原線	磐田市	直	600m	H18	H21	H18	H21	307	307	307		307
		市道宝新道線	磐田市	直	800m	H19	H22	H19	H20	149	149	149		149
		市道高見新道線	磐田市	直	2000m	H20	H22	H20	H22	372	372	372		372
		市道大藤1号線	磐田市	直	60m	H20	H26	H20	H21	223	44	44		44
公園														
河川														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		スマートIC接続道路等	磐田市	直	11箇所	H19	H21	H19	H21	25	25	25		25
高質空間形成施設		区画道路14-1、富里大久保線(歩道部)	磐田市	直	7140㎡	H20	H20	H20	H20	73	73	73		73
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
優良建築物等整備事業														
合計										2,677	2,498	2,498		2,498

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業	調整池築造事業	遠州豊田PA周辺	磐田市	直	2.1ha	H18	H18	H18	H18	345	345	345		345
事業活用調査	埋蔵文化財調査	遠州豊田PA周辺	磐田市	直	4.7ha	H18	H25	H18	H22	401	373	373		373
まちづくり活動推進事業	まちづくりワークショップ	遠州豊田PA周辺	磐田市	直	-	H18	H22	H18	H22	3	3	3		3
合計										749	721	721		721

合計(A+B) 3,219

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
土地区画整理事業(2号街区公園整備事業を含む)	遠州豊田PA周辺	遠州豊田PA周辺組合	国土交通省	42.1ha			○		H17	H24	4,654
街路事業	(都)富里大久保線	磐田市	国土交通省	800m			○		H17	H24	1,300
合計											5,954

遠州豊田PA周辺地区(静岡県磐田市) 面積 349 ha 区域 磐田市 岩田・大藤・見付・高見丘



遠州豊田PA周辺地区（静岡県磐田市） 整備方針概要図

目標	パーキングエリアを有効に活用した地域経済の活性化と雇用の創出	代表的な指標	本地区における雇用者数（人）	30（18年度） → 1,050（22年度）
	・土地区画整理事業により質の高い商工業団地を形成し、優良企業を誘致する。		遠州豊田スマートIC利用台数（台/日）	82（18年度） → 200（22年度）
	・パーキングエリアのスマートICを活用した企業誘致の積極的な推進を図る。		区域内の歩道延長（%）	28.7（18年度） → 35（22年度）
	・交通量の増加に対応するため、安全で快適な交通網を整備する。			

